

新松戸中央公園ワークショップニュース 第1号

日時：令和3年12月19日(日)13:00~15:30
 場所：松戸市市民交流会館(すまいる)
 参加者：29名 + 市11名 + コンサルタント6名

新松戸中央公園の
 将来を一緒に考えよう!



このたびは、「新松戸中央公園」の再整備を検討するワークショップにご参加いただき、ありがとうございました。
 第1回は、新松戸中央公園の概要やアンケート調査結果について確認するとともに、4つのグループに分かれ、新松戸中央公園の「良いところ」「見直したいところ」について意見交換を行い、最後に発表しました。
 今回のニュースでは、アンケート調査結果とワークショップ結果の概要についてご報告いたします。

ワークショップってなあに？

ワークショップとは、参加者が自らの考えや意見を語り、相互の意見などの中から何かを学びあったり創り出したりする場所のことです。
 公園のワークショップでは、地域の方々の意見・思いを出し合い、皆さんで共有し、将来に向けた公園像を作りあげていく場となります。



1 ワークショップの流れ

第1回 [12/19]

概要の確認、
 現況と課題の共有

ステップ
 1



第1回のワークショップの内容や進め方、今後のスケジュール等について確認しました。

ステップ
 2



新松戸地域の歴史、新松戸中央公園の概要と現状、アンケート調査結果等について、パワーポイントで報告しました。

ステップ
 3



グループごとに新松戸中央公園の「良いところ」と「見直したいところ」について、ワークショップ形式で意見交換しました。

第2回 [1/29]

方向性の検討

第3回 [2/26]

再整備案の作成、
 今後の利用に関する検討

再整備・
 利活用の推進

2 アンケート調査結果の概要

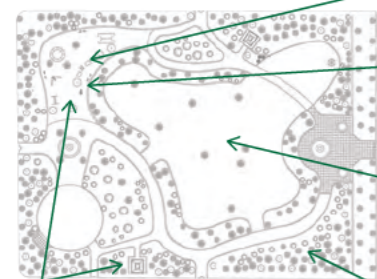
■ 実施期間 令和3年8月~11月

■ 調査対象と回収数

分類	対象	回収数
公園利用者	小学生利用者	49票
	一般利用者	215票
	団体利用(2団体)	28票
教育機関等	保育施設(9施設)	100票
	小学校(3校)	352票
	大学(1校)	235票
無作為抽出	周辺住民 ※	483票
ヒアリング	障害者施設	4施設
合計		1,462票
+		4施設

※周辺住民への郵送による配布数は1,000(回収率：48.3%)

■ 全体及び特徴的な傾向



- 子供は4分の1が「遊具で遊ぶ」と回答。
- 障害者施設では「幼児や障害児向けの遊具の整備」と回答。
- 年齢を問わず3~5割が「広くて開放的なことが魅力」と回答。
- 年齢が高くなるほど「緑が多いことも魅力」と回答。
- 年齢を問わず3~5割が「公園施設(トイレや遊具等)の老朽化が課題」と回答。

その他の主な傾向

- 利用者・周辺住民ともに「家族」との来園が最も多く、高齢者は「一人」、20~50代は「子供」、10代や小学生は「友人」が特に多い。
- 周辺住民は、年齢を問わず「防災機能(防災施設、避難場所)」や「四季」「みどり」への関心が高い。
- 独自にアンケート調査を実施するなど、周辺住民の新松戸中央公園への関心が高い。

3 ワークショップ結果の概要

— 新松戸中央公園の「良いところ」「見直したいところ」 —

●: 良いところ ▲: 見直したいところ 赤字: 複数の班に共通

A班 [参加者: 8名]

- 自転車で訪れやすい環境の維持
- ▲ 誰でも使いやすい遊具の整備
- ▲ トイレが暗い、汚い、使いづらい
- ▲ 防犯設備の充実(照明、防犯カメラ)



- 広くて利用しやすい
- イベントに利用しやすい
- ▲ 市民センターと連携した活用
- ▲ ベンチの増設、屋根の設置
- ▲ 柵・タイル等の破損・老朽化
- ▲ 防災設備の充実(災害用自販機、かまどベンチ、マンホールトイレ)
- 緑が多い、季節感がある(花見)
- ▲ 植栽・通路の維持管理(地域や学校との連携)
- ▲ 緑を活かした遊歩道の整備
- ▲ 芝生スペース、親水機能等の確保
- ▲ 多様なスポーツ設備の確保
- ▲ 時計の設置、水道の整備

B班 [参加者: 8名]

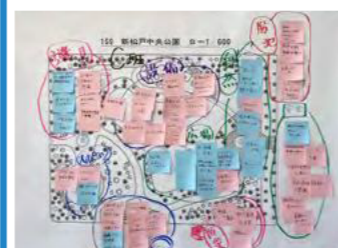
- ▲ 遊具の維持管理
- ▲ 遊具の改良(ユニバーサルデザイン)
- ▲ トイレが暗い、利用しづらい(トイレの改修)



- 広くて開放感がある
- イベントに利用されている
- ▲ 芝生広場、親水広場の確保
- ▲ ベンチの増設、屋根付き休憩所の設置
- ▲ 入口の広さの確保(バリアフリー化)
- 散策路で園内を一周できる
- ▲ 舗装・水はけの改善
- ▲ 徒歩と自転車の区分け
- ▲ ランニングコースの設置
- 緑が豊富(花や樹木)
- ▲ 植栽の適性な維持管理
- ▲ サイン・看板のリニューアル(ユニバーサルデザイン)
- ▲ 各種スポーツの専用スペースの設置

C班 [参加者: 7名]

- 子供向け・高齢者向けの遊具がある
- 子供が楽しめる
- ▲ トイレが暗い、汚い、段差がある
- ▲ スポーツ広場の確保(多様なスポーツ)



- 広くて良い
- 多世代の憩いの場になっている
- ▲ ベンチが少ない
- ▲ 日陰がない(屋根・パーゴラ等)
- ▲ 防災設備の充実(電気、防災倉庫、災害用ベンチ、マンホールトイレ)
- 緑が多くて良い(花見、木の実)
- ▲ 花が咲くように管理してほしい
- ▲ 暗い、見通しが悪い、ガタガタ
- ▲ 芝生スペースの設置
- ▲ 時計の設置、水道の整備
- ▲ 駐輪スペースの確保
- ▲ 周辺の交通環境の改善(歩行環境、路上駐車等)

D班 [参加者: 6名]

- 遊具が充実
- ▲ 低年齢・小学生向けの遊具の整備
- ▲ いすの設置
- ▲ トイレに段差がある汚い、使いづらい
- ▲ 芝生広場の確保
- ▲ 多様なスポーツ設備の確保



- 広い
- 子供がのびのびと遊べる
- イベントに活用できる
- ▲ 凸凹が多い
- ▲ 占用されていることが多い
- ベンチ等があり、休憩しやすい
- ▲ ベンチの増設、屋根付き休憩所の設置
- ▲ 柵・タイル等の破損・老朽化
- 緑が多い、自然に触れられる
- ▲ 見通しが悪い、暗い
- ▲ 舗装、水はけの改善
- ▲ 親水機能の確保
- ▲ 路上駐車等が多い
- ▲ ゴミやタバコのポイ捨て、犬の糞が多い